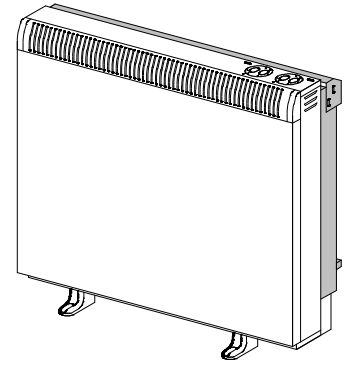


Dimplex®

電気蓄熱暖房器ユニテール

取扱説明書 (保証書付)



自然対流式
WMX シリーズ

型番 標準型

WMX 712JW
WMX 718JW
WMX 724JW

- この度は、電気蓄熱暖房器ユニテールWMXシリーズをお買い上げいただきましてありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- この取扱説明書には保証書がついておりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

もくじ

ページ

ご使用まえに

安全上のご注意	2
本機の特長	4
各部の名称	5
操作部の名称と機能	5

操作のしかた

蓄熱量の設定	6
放熱量の設定	6

必要なとき

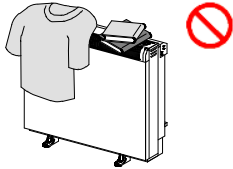
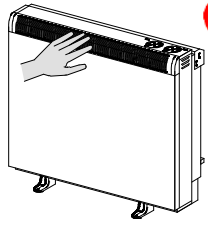
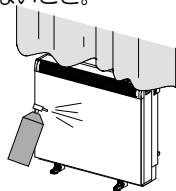
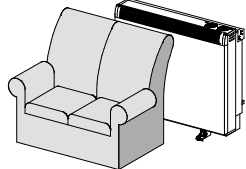
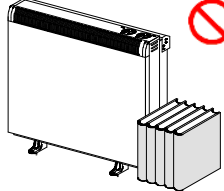
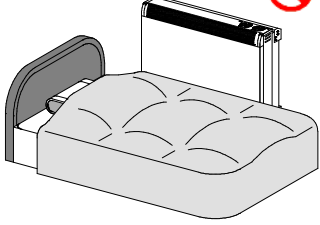
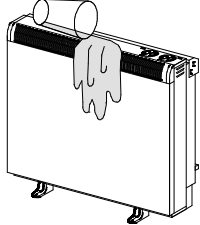
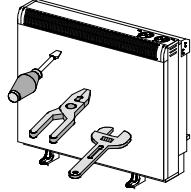
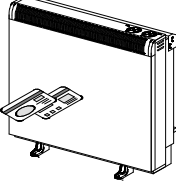


お手入れ	7
故障かな?と思ったら	8
仕様	9
保証とアフターサービス	9
保証書	11
お客様ご相談窓口のご案内	12

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 表示内容を無視した時に生じる人身への危害、財産への損害の程度を、次のレベルに分類し説明しています。
 - ⚠ **警告**：取扱を誤った場合、死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。
 - ⚠ **注意**：取扱を誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容です。
- お守りいただく内容の種類を、次の記号で区分し説明しています。
 - 🚫 禁止図記号 製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号。
 - 📌 指示図記号 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号。

⚠ 警告

<p>上部(天板)に物を置かないこと。衣類など本体にかけて乾かさな ないこと。</p>  <p>火災のおそれがあります。また、安全 スイッチ(蓄熱温度過昇防止装 置)が働き蓄熱しなくなるおそれがあり ます。</p>	<p>グリル部を手で触らないこと。</p>  <p>やけどのおそれがあります。</p>	<p>塗料、シンナーなど引火性の物を 近づけないこと。おもちゃやカー テンなど燃えやすい物をそばで 使わないこと。</p>  <p>火災、爆発のおそれがあります。</p>	<p>前面に物を置いてグリル部をふ さがさないこと。</p>  <p>安全スイッチ(蓄熱温度過昇防止装 置)が働き蓄熱しなくなるおそれがあり ます。</p>
<p>本体と壁の間に物を入れないこ と。本体に接触して物を置かない こと。</p>  <p>火災のおそれがあります。</p>	<p>本体に座布団や寝床を近づけな いこと。</p>  <p>火災のおそれがあります。</p>	<p>水をかけたりしないこと。</p>  <p>絶縁劣化により漏電、感電、火災 のおそれがあります。</p>	<p>本体の分解、改造を行わないこ と。衝撃を与えないこと。</p>  <p>感電、やけど、火災のおそれがあ ります。修理が必要な時は販売店 にご相談ください。</p>
<p>磁気カードを近づけないこと。</p>  <p>本体の誤作動、故障の原因とな ります。</p>	<p>グリル部に金属などの異物を入 れないこと。</p>  <p>感電、火災のおそれがあります。</p>	<p>スプレーなどの缶を本体の近く に置かないこと。</p>  <p>爆発、火災のおそれがあります。</p>	

- 🚫 **本体表面に結露が生じる場所、水濡れや湯煙がある場所で使用しないこと。**
絶縁劣化により漏電、感電、火災のおそれがあります。
- 🚫 **間接的でも長時間人体を接触させないこと。**
やけどのおそれがあります。
- 📌 **アース、漏電遮断装置の工事が行われていること。**
そのまま使用すると感電のおそれがあります。
また、異常時などの場合、漏電遮断装置を「切」にしないでそのまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。
- 📌 **転倒防止金具(ブラケット)が正しく取り付けられ、本体がしっかりと固定されていること。**
固定されていないと地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。

⚠ 注意

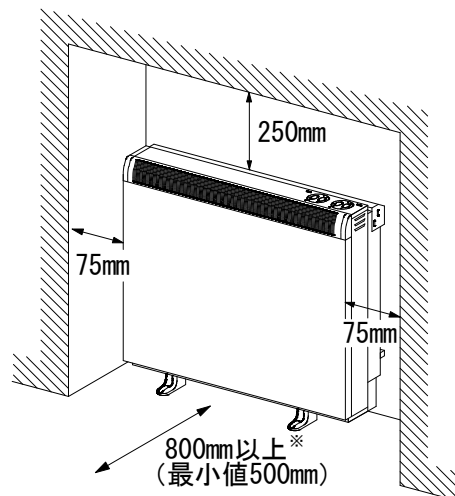
- ❌ 運転中は操作部以外は触らないこと。
やけどのおそれがあります。
- ❌ 幼児や体の不自由な方は、付き添いなしのご使用は避けること。
やけどのおそれがあります。
- ❌ 暖房以外の目的で使用しないこと。
感電・火災・やけどのおそれがあります。
- ❌ 電源コードなどを無理に引っ張らないこと。
感電・火災のおそれがあります。
- ❌ 本体表面の清掃は、ベンジン・シンナーなどの溶剤、クレンザー、たわしは使用しないこと。
本体表面の塗装を傷めるおそれがあります。
- ❗ 取付作業は、専門の設置業者が行うこと。
機器の転倒や火災・感電のおそれがあります。
- ❗ 配線工事は、有資格の電気工事業者が行なうこと。
感電のおそれがあります。
- ❗ 異常が感じられるときは、ブレーカを「切」にすること。
異常のまま使用すると故障や感電、火災のおそれがあります。
- ❗ 電源コードが破損した場合の修理は、必ず専門業者に依頼すること。
感電・ケガのおそれがあります。
- ❗ 本体表面の清掃は、必ずブレードを「切」にし本体を冷やしてから行うこと。
感電・やけどのおそれがあります。
- ❗ 本体内部の清掃は、必ず専門業者に依頼すること。
感電・ケガのおそれがあります。
- ❗ 本体付近の壁紙などは熱で変色しない物を使用すること。
本体の熱で壁紙などが変色するおそれがあります。

※ 空気中の温度差によってできる上昇気流の影響による熱やほこりなどによって壁面が変色する場合があります。

⚠ 離隔距離についての注意

- ❗ カーテンなどの可燃物に対して以下の離隔距離を確保すること。
離隔距離は、正常に作動するために必要な最低限の寸法です。
周囲の仕上げ材などの変色・変形しないことを保障するものではありません。
- ・左右面方向・・・・・・・・・・ 75mm 以上
- ・ならべて設置する場合・・ 75mm 以上
- ・上面方向・・・・・・・・・・ 250mm 以上
- ・前面方向・・・・・・・・・・ 800mm 以上*
(最小値 500mm)

※メンテナンススペースとして必要です。

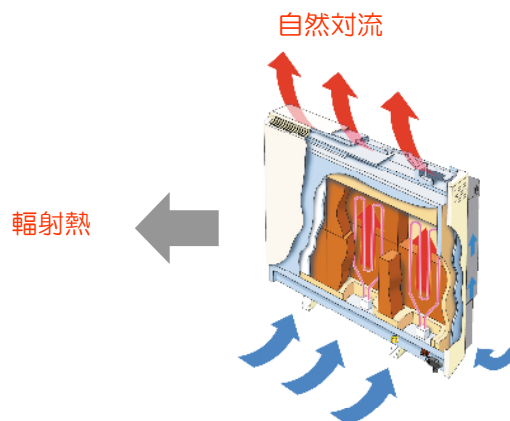


本機の特長

電気蓄熱暖房器ユニテールWMX シリーズは、深夜電力（200V）を使用して蓄熱レンガに熱を蓄え、暖房器本体表面からの輻射熱と自然対流によりお部屋を暖めます。

電気ヒーターによる暖房のため排気による空気の汚れがなく、クリーンです。

※ 電源は200V（蓄熱用）を使用します。



クリーン

燃焼部分がないため、排気ガスによって空気を汚すことはありません。

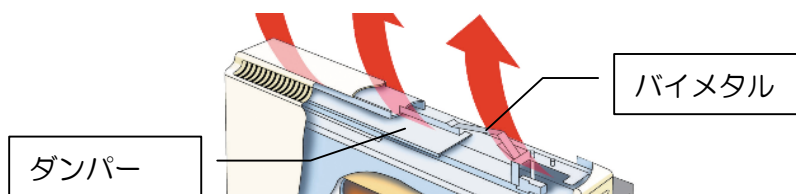
蓄熱量調節機能

蓄熱コントローラーを設定（手動）し、蓄熱量を調節します。

放熱量調節機能

放熱コントローラーを設定（手動）し、バイメタルにより放熱量を自動調整します。

※バイメタルとは、周囲空気の温度に反応する金属です。周辺が暖かくなっているときはダンパーの抑えは緩やかになり、ダンパーが閉じる方向に動きます。逆に周囲温度が冷えてくるとダンパーを強く抑えつけてダンパーが開く方向に動きます。

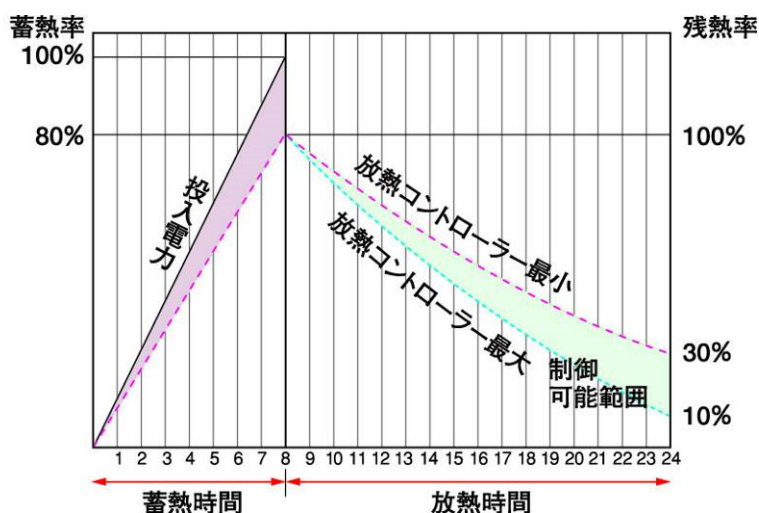


※本機種は、タイマー機能を搭載しておりません。

深夜電力契約で使用するか、時間帯別電灯契約で使用する場合は、タイムスイッチを接続してください。

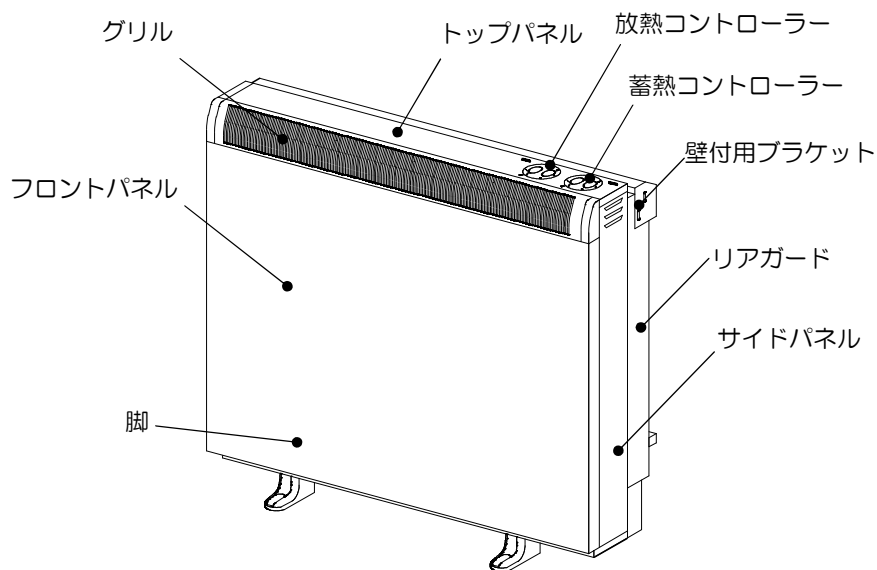
暖房器の放熱特性は、下記のグラフのように制御可能範囲で暖房することができます。

- 放熱コントローラー最小・・・ 放熱量を最小にした場合、残熱量は約30%になります。
- 放熱コントローラー最大・・・ 放熱量を最大にした場合、残熱量は約10%になります。



※ 窓を開け放しにするなど、室温を低くすると残熱量は表記以下になる場合があります。

各部の名称

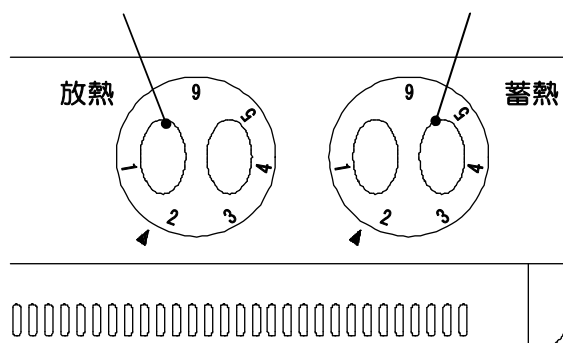


操作部の名称と機能

コントローラー部

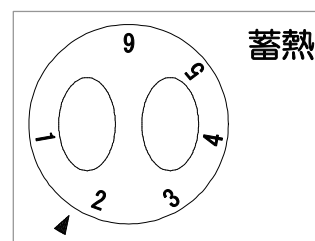
放熱コントローラー
放熱量を調節します。
(6 ページ参照)

蓄熱コントローラー
蓄熱量を調節します。
(6 ページ参照)



蓄熱量の設定

- 蓄熱コントローラーのダイヤルを調節します。
- 蓄熱コントローラーの目盛は「1」～「6」の範囲で設定できます。



[設定蓄熱量と目安について]

蓄熱コントローラー	設定蓄熱量	目安
1	17%	暖房器を使用しない時期
2	33%	春や秋などのわずかな暖房が必要な時期
3	50%	初冬などの比較的寒さの厳しくない時期
4	66%	
5	83%	真冬など昼夜を通して暖房が必要な時期
6	100%	

[初めて使用する場合]

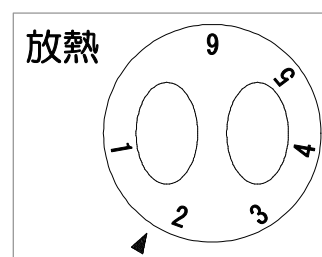
- 200V電源ブレーカーを「入」に、放熱コントローラーを「1」に設定してください。
 - 蓄熱コントローラーを「2」に設定してください。これで準備完了となります。
- ※ 初めて蓄熱する場合は、臭いが生じますので十分に換気してください。
- ※ 初めて蓄熱する場合または長時間ご使用中を中止した場合は、下記要領でご使用ください。

	蓄熱コントローラーの設定
1日目	2
2日目	4
3日目	6

- 蓄熱量は低めに設定されたほうが経済的ですが、外気温の変動が大きいときなど、蓄熱量が不足する場合があります。
- 外気温度が急激に低下すると予想される場合は、蓄熱量を増すよう蓄熱コントローラーの設定を調節してください。
- 日中に外出する際に、設定蓄熱量を変更する必要はありません。
- シーズンオフなどで暖房器を長時間お使いにならない時は、蓄熱コントローラーの設定を「1」に、電源ブレーカー（200V）を「切」にしてください。

放熱量の設定

- 放熱コントローラーのダイヤルを調節します。
- 放熱コントローラーの目盛は「1」～「6」の範囲で設定できます。



- ※ 本体上部のグリル内部にあるダンパー開度を切り替えることで、放熱量が調節されます。
- ※ 室温に応じて設定をおこなってください。（普段は「3」～「4」でご使用ください。）
- ※ 放熱コントローラーを常時高めに設定すると、蓄熱量が不足することがあります。

お手入れ



警告

- ❌ **本体に水をかけない**
漏電、感電、火災のおそれがあります。



注意

- ⓘ **本体表面の清掃は、必ず200V電源ブレーカーを「切」にし、本体表面を冷やす**
感電、やけどのおそれがあります。
- ❌ **本体表面の清掃は、ベンジン・シンナーなどの溶剤、クレンザー、たわしは使用しない**
本体表面の塗装を傷めるおそれがあります。
- ⓘ **本体内部の清掃は、必ず専門業者に依頼する**
感電、ケガのおそれがあります。

暖房器を末永くお使い頂く為にも、定期的にお手入れを行ってください。

【本体表面】

通常は乾いた柔らかい布で拭取ってください。
汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で拭取ってください。

【暖房器底部・周辺の隙間】

ホコリがたまりやすくなっていますので時々掃除機でホコリやゴミを取り除いてください。
※ ホコリやゴミがたまった状態で運転を行うと、暖房能力の低下や、故障の原因となる場合があります。

長期間お使いにならない時

シーズンオフなど長期間お使いにならない時は、

- ・蓄熱コントローラーは「1」（6ページ参照）
- ・放熱コントローラーは「1」（6ページ参照）
- ・200V 電源ブレーカーは「切」

にしてください。

定期点検

末永くお使い頂く為にも2年間に一度程度の機器点検をお勧めいたします。（有料）
機器の点検の依頼は、販売店もしくは工事店にご依頼ください。

故障かな？と思ったら

症状	調べる所	対処方法
暖房器が暖まらない。	200V 電源ブレーカーが「切」になっていませんか。	200V 電源ブレーカーを「入」に設定してください。
	蓄熱量を低い設定にいませんか。	蓄熱量設定を大きくしてください。(6 ページ参照)
	蓄熱時間帯に放熱量を高い設定にいませんか。	蓄熱時間帯は、放熱量設定を「1」にするか、放熱量の設定を低くしてください。(6 ページ参照)
お部屋が暖まらない。	上記”暖房器が暖まらない”をまずご確認ください。	
	ドアや窓が開いていませんか。	ドアや窓を閉めてください。

上記対応でも問題が解決しない場合は、電源ブレーカーを「切」にし、販売店にご連絡ください。

次の場合は故障ではありません

症状	調べる所	対処方法
本体から音が鳴る。	蓄熱時や放熱時の音ですか。	蓄熱時、放熱時を問わず、熱の影響による金属の熱膨張・収縮による音や、床との摩擦による音が鳴りますが、異常ではありません。
	「カチッ」という音ですか。	ヒーターへの通電を「入」「切」するスイッチ（リレー）動作音で、異常ではありません。
においが出る。	初めてお使いになる場合、長期間使用していなかった場合は、ホコリや湿気でにおいが出る場合があります。この時、お部屋は十分に換気した上で運転してください。	
放熱コントローラーの回り具合が重い。	機構上の違いのため、放熱コントローラーと蓄熱コントローラーの回り具合に差がありますが、異常ではありません。	
蓄熱コントローラーの回り具合が軽い。		

仕様

【 8時間蓄熱型 】

型番	WMX 712JW	WMX 718JW	WMX 724JW
定格電圧	単相AC200V (50/60Hz)		
定格消費電力	1,500W	2,250W	3,000W
シーズヒーター本数	2本	3本	4本
蓄熱レンガ数	8個	12個	16個
最大蓄熱量	12kWh (10,300kcal)	18 kWh (15,500kcal)	24 kWh (20,600kcal)
有効蓄熱量	9.6 kWh (8,300kcal)	14.4 kWh (12,400kcal)	19.2 kWh (16,500kcal)
全重量 (本体+レンガ)	77kg	110kg	145kg
外形寸法 (幅×高さ×奥行) mm	560×671×192	788×671×192	1,016×671×192
200V配線用遮断器の定格電流	15A	20A	20A
200V屋内配線の 最小電線太さ (銅線)	VVケーブル	直径1.6mm (2.0mm ²)	直径1.6mm (2.0mm ²)
	CVケーブル	2.0mm ²	2.0mm ²
機能	蓄熱量調整		
安全装置	蓄熱温度過昇防止装置 (手動復帰型) 転倒時電源遮断スイッチ (手前15° 以上傾斜)		

保証とアフターサービス

保証書 (添付)

この取扱説明書には保証書が添付されていますので、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から本体2年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

電気蓄熱暖房器の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(8ページ)に従って調べていただき、なお異常があるときは、電源ブレーカーを「切」にし、販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ご連絡いただきたい内容

品名	電気蓄熱暖房器
型番	WMX 712JW/718JW/724JW
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
お客様	お名前、ご住所、電話番号
修理希望日	年 月 日

MEMO

保証書

品名	電気蓄熱暖房器
型番	WMX 712JW WMX 718JW WMX 724JW
お客様様	お名前 ご住所 () 電話番号 () -
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日から本体2年間（ヒーターは3年間）
販売店	販売店名 住所 電話番号 () -

本書は、お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合には、下記＜無料修理規定＞に基づき無料修理を行うことをお約束するものです。

詳細は、下記＜無料修理規定＞をご参照ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、販売元にご連絡ください。
 - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店又は販売元にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、販売元へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) 施工説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障及び損傷
 - (ハ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (ホ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ト) 離島又は離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の、出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 販売店の連絡先は、上記保証書内をご参照ください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 10 年です。

※This warranty is valid only in Japan.

輸入元 株式会社ディンプレックス・ジャパン
〒007-0846 北海道札幌市東区北 46 条東 17 丁目 2 番 23 号
TEL : 011-783-7989 FAX : 011-783-7747

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、お買い求めの販売店・工事店
または下記窓口へお申し付けください。

輸入元：株式会社ディンプレックス・ジャパン

北海道本社・技術相談窓口

〒007-0846 北海道札幌市東区北 46 条東 17 丁目 2 番 23 号 TEL：011-783-7989 FAX：011-783-7747

東京支社

〒108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4 番 28 号 三田国際ビル 13 階 TEL：03-6453-7241 FAX：03-5427-2330

大阪支社

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 1 番 31 号 由武ビル 8 階 TEL：06-6193-5365 FAX：06-6193-5366

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

(株)ディンプレックス・ジャパン（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記のとおり、お取り扱いします。

- ①当社は、お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供しません。
- ②当社はお客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。